

No.2569

六甲、白石谷

日時： 7月16日(日) 晴れ

参加： 鳴原(L記)、小俣 2名

甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳は一人も申込みがなく中止と決めたが、小俣さんが大阪へ来られていて鈴鹿の沢へ行きたいとの事であった。滋賀県南東部に大雨注意報が出されていたので鈴鹿は諦めて近場の六甲白石谷へ水浴びへ行く事とした。一軒茶屋に8時30分過ぎに車を止め、住吉道～魚屋道を下り、炭焼道を登り紅葉谷出合から白石谷へ(約1時間20分) 沢登りの準備をし出発する。

最初の白石滝はそんなに難しくないが、今年初めての沢なので慎重に登る。あとは快適に沢をつめて行く。

途中の兩岸にイワタバコが咲いているが、今年はもう花も終わっていて残念である。白石谷で一番大きな白竜滝右の写真(10m位)へ、小俣さんにザイルが必要か確認すると、私が登ったあとを見て決めるとの事、結果ザイルを使わず

に快適に登る。沢をつめて行くと、いままで気が付いていなかった大安相滝にフィックスザイルが付いている。いまにもキレそうで危なっかしい。ここも快適に登る。そうこうして歩いていると二俣に着く。まだ昼には早いので昼食とする。これからはもう滝はなく堰堤越えの連続なので堰堤越えは避けて六甲山山頂へ直接登る(11:30頃)。

この暑い中、山頂には沢山の人が居る。

我々は記念写真を撮り、一軒茶屋へ下りすぐに帰る。

やはり夏は沢でひんやりするのが最高です。

